

藍橋カップ日本大会 2019 プログラミングコンテスト 競技ルール

1. 使用できるプログラミング言語

競技参加者が使用できるプログラミング言語は C、C++、Java のいずれかです。

末尾のシステム要件に記載されたバージョンのコンパイラと標準ライブラリです。

2. 競技中に見ることができる資料

① 競技中に見ることができる資料は、プログラミング言語や開発環境に関する電子化マニュアル（OS やプログラム言語処理系と一緒に標準的にインストールされる man、info 等）だけです。

それら以外の、サンプルプログラムやアルゴリズム説明等の情報を、競技用マシンに前もってコピーしたりインストールしておいてはいけません。また、USB メモリやコンパクトディスク、スマートメモリ等の外部メディア、携帯電話も使用してはいけません。

② 問題解決の過程で、アイデアを書き留めたり、計算するために、紙と筆記用具を使うことはできます。ただし、サンプルプログラムやアルゴリズム説明等の情報を、その紙に前もって書いておいてはいけません。使うことができるのは、何も書かれていない白紙の状態の紙だけです。

3. ネットワークアクセスの禁止

競技中は、ローカルの試験サーバでの問題の閲覧、解答提出以外の、あらゆるネットアクセスは禁止されています。インターネットアクセス、電子メール、チャットは禁止です。また、リモートアクセスコマンドを使って他のマシンにアクセスすることも禁止です。

4. 私語等の禁止

競技中の私語、他人との相談を禁止します。また、周囲に聞こえるような声で解答を読み上げたり、他人の解答をのぞくことも禁止します。

5. 休憩、飲食

途中休憩は自由ですが、試験室外に出るときには監督者に断ってください。

競技中の飲食は原則的に自由です。ただし、会場によっては計算機を操作しながらの飲食が禁止されている場合もあるので、各会場の使用規則に従ってください。

6. 使用する計算機

末尾のシステム要件に記載された OS 搭載の 1 台の計算機を使って問題を解きます。計算機の性能は規定しませんが、採点時には、次のような性能の計算機で実行する場合を想定して評価します。

・CPU: Pentium 4 3.0GHz

・搭載メモリ: 2G バイト

・ハードディスク・ドライブ: 160G バイト(SSD 無し)

7. 競技時間

① 競技時間は 4 時間です。その間、同じ問題に対して何度でも解答を提出することができます。ただし、採点対象となるのは、一番最後の解答です。

② 提出する解答に「氏名」、「試験番号」、「学校名」など身分に関係する情報や、問題とは無関係の内容を記入しないでください。解答が無効になるおそれがあります。

8. 遅刻、途中退出

開始時刻に遅刻しても受験できますが、(交通機関の延着のような)やむを得ない理由の場合を除いて、終了時

刻の延長はしません。システムの不具合で解答開始が遅れた受験者については試験時間を延長します。
 競技終了時刻前に解答が済んだ場合には、途中で退出することができます。その場合は、黙って手を挙げて監督者に退出希望を告げ、監督者の指示に従ってください。
 一度退出すると、競技会場への再入場はできません。

9. システム要件

| | |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| OS | <ul style="list-style-type: none"> ・Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 / XP ・Mac OS 10.12 以降 |
| Web ブラウザ | <ul style="list-style-type: none"> ・Google Chrome / Edge / IE11 / IE10 / IE9 / IE8 |
| 開発ツール | <ul style="list-style-type: none"> 1) C/C++開発 Dev-Cpp 5.4 以降、ANSIC、ANSIC++、STL 2) JAVA開発 JDK8 Eclipse 4.4以降 もしくは Pleiades 1.5.0以降 |
| ハードウェア | <ul style="list-style-type: none"> 1) 無線LAN機能を有すること <ul style="list-style-type: none"> ・ インターフェース : 2.4GHz もしくは 5GHz ・ 準拠規格 : IEEE802.11ac / IEEE802.11n/a/g/b 2) CPU及びメモリ・サイズ、ディスク容量 特に問わない。 ダウンロードしてくる問題は約数Mバイト。解凍、解答作成用の作業領域 含め数十Mバイト以上の空き領域を用意すること。 |